



各 位

平成 26 年 1 月 27 日

会社名 株式会社 アルメディアオ
代表者 代表取締役社長 高橋 靖
(コード番号 7859 東証第二部)
問合せ先 問合せ先 取締役 企画・総務・経理担当
井野 博之
電話番号 042-397-1780 (代表)

固定資産の減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期第 3 四半期において、固定資産の減損処理に伴い、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、お知らせします。

また、これを含め、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 10 月 24 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（固定資産減損損失）の計上について

当社は、業容の多様化による新規事業の育成を進め、椿原料の高機能活性炭の開発に取り組み、人間事業所で量産試作を行って来ました。

この度、量産化の目処が立ち、量産そのものは委託生産とすることから、量産試作用の生産設備について固定資産の減損処理を実施し、特別損失として計上することとなりました。特別損失の内容は次のとおりです。

報告セグメント	資産の種類	金額
その他事業	有形固定資産	18 百万円

(注) 上記のほか、投資その他の資産の減損損失を計上しておりますが、金額が百万円に満たない為、記載を省略しております。

2. 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,190	△50	△41	△129	△27.04
今回修正予想 (B)	1,874	△301	△249	△350	△73.38
増減額 (B - A)	△316	△251	△208	△221	—
増 減 率	△14.4%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月)	2,049	△308	△278	△450	△94.39

3. 修正の理由

音楽映像市場での光ディスク需要の急激な落ち込み、中国経済の低迷により断熱材事業の需要回復が遅れたこと、固定資産減損損失を特別損失として計上したことから、業績修正を行うものであります。

(注) 本資料に掲載されております予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

以 上